

アラーム機能付きパルスオキシメータPOF-01

アラーム設定の基本操作

- 設定画面の表示は、電源ボタン長押しです。
- 設定画面を次ぎに進めたい場合は、電源ボタンを1度押します。
- 設定数値を上げる、下げる場合は電源ボタンを長押しし、設定したい値が表示されたら手を離します。

⚠ 設定時の注意事項 ⚠

設定をする前に、**予めご自身の基準値を紙に記入しておいて下さい。**

- 15秒以上操作していないと自動で電源が切れてしまいます。途中で電源が切れてしまった場合は、設定していたところから始めて下さい。
- 数値を間違えて戻りたい場合、戻るボタンはありません。

初期設定の数値

酸素飽和度	最大値(SH) 100 最小値(SL) 85
脈拍数	最大値(PH) 160 最小値(PL) 40
アラーム音量	1(小さい)
脈拍音量	1(小さい)
画面の明るさ	5(通常の明るさ)

設定液晶画面の見方

SH

酸素飽和度の最大値

SL

酸素飽和度の最小値

PH

脈拍数の最大値

PL

脈拍数の最小値

AL

アラーム音量
1(小さい), 2(大きい), 0(消音)の3段階

BL

バックライトの明るさ調整
1(暗い)から10(明るい)の10段階

BP

脈拍数の音量
1(小さい), 2(大きい), 0(消音)の3段階

LD

工場出荷時の状態へ戻す

SR

設定の保存

酸素飽和度 (SpO2)	96~99%
-----------------	--------

※普段の値より3~4%低下した場合治療が必要である可能が高いとされています。

※日本呼吸器学会「よくわかるパルスオキシメータ」より引用

脈拍数	60~100
-----	--------

※60未満/100以上の場合は、不整脈や甲状腺異常や貧血などの可能性があります。

※公益財団法人長寿科学振興財団「健康長寿ネット」より引用

かかりつけ医師の指示でご自身の数値が分かる方はその数値に、わからない場合は、上記の基準とする数値を基準に設定してください。なお、数値のアドバイスに関しては医療行為となる為、弊社ではお答えできません。

アラーム設定の方法

- 初期設定のままでも測定は可能です。
- ご希望の数値に設定したい場合は、下記の方法をお試しください。
- 戻る機能はございません。戻りたい場合は、01から設定してください。
- 10秒以上放置すると測定画面に切り替わります。ご注意ください。

01

設定画面は電源ボタン長押しで表示します。



02

【SH(酸素飽和度)】の最大値の設定

「SH」(酸素総和度)の最大値の設定です。
初期設定の数値は「100」です。
数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、03へ進みます。
※「100」まで設定できます。



03

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。
数値を下げる場合は、電源ボタンを長押しして
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、04へ進みます。
※「82」まで設定可能です。



04

【SL(酸素飽和度)】の最小値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。
「SL」(酸素飽和度)の最小値の設定です。
初期設定の数値は「85」です。
数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、05へ進みます。
※「98」まで設定できます。



05

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。
数値を下げる場合は、電源ボタンを長押しして
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は06へ進みます。
※「80」まで設定できます。



06

【PH(脈拍数)】の最大値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「PH」(脈拍数)の最大値の設定です。

初期設定の数値は「160」です。

数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は07へ進みます。

※「250」まで設定できます。



07

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。

数値を下げたい場合は、電源ボタンを長押しして

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、08へ進みます。

※「80」まで設定できます。



08

【PH(脈拍数)】の最小値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「PH」(脈拍数)の最小値の設定です。

初期設定の数値は「40」です。

数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、09へ進みます。

※「248」まで設定できます。



09

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。

数値を下げたい場合は、電源ボタンを長押しして

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、10へ進みます。

※「30」まで設定できます。



10

【AL(アラーム音)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「AL」(アラーム音)の設定です。

初期設定の数値は「1」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1【小さい】 2【大きい】 0【消音】

※設定しない場合は、11へ進みます。

※測定中の測定音は消音にはなりません。



11

【bp(脈拍音)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「bp」(脈拍音)の設定です。

初期設定の数値は「1」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1【小さい】 2【大きい】 0【消音】



※設定しない場合は、12へ進みます。

12

【bL(バックライト)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「bL」(バックライト)の設定です。

初期設定の数値は「5」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1~10段階の調節が可能です。



※設定しない場合は13へ進みます。

13

【Ld(初期設定)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「Ld」初期設定の数値に戻す設定です。

最初の数値は「0」です。

電源ボタンを長押しをして「1」にします。



※設定しない場合は14へ進みます。

14

【SA(保存)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「SA」これまで設定した数値を保存する設定です。

電源ボタンを長押しすると保存されます。



SCAN HERE



富士メディカルサービス公式YouTubeでも
アラーム設定方法を公開しております。
併せてご利用ください。

アラーム機能付きパルスオキシメータ 設定方法

